

平成23年10月28日
国土交通省中部地方整備局
港 湾 空 港 部

お 知 ら せ

1. 件 名 : 第1回 防波堤耐津波性能評価委員会を開催します
2. 概 要 : 中部地方整備局は、名古屋港高潮防波堤他を対象に、津波に対する安定性を確認し、想定を超える津波に対して粘り強い構造とするなど必要に応じた対策を検討するため、有識者による委員会を開催します。
3. 本 文 : 3月11日に発生した津波は、それまでの想定を大きく超えるものであり、東北地方沿岸に甚大な被害をもたらしました。このことを踏まえ、中央防災会議では、西日本地域の想定津波の見直しを行っており、中部地方整備局管内港湾においてもこれまでの想定を大きく超える津波の襲来が懸念されます。
一方、(独)港湾空港技術研究所の調査によると、岩手県釜石港では津波防波堤が壊滅的な被害を受けたものの、背後地への津波高を4割低減するなど減災効果があったことが報告されています。
そこで、中部地方整備局では、名古屋港高潮防波堤及び御前崎港西防波堤を対象に、津波に対する安定性を確認し、想定を超える津波に対して粘り強い構造とするなど必要に応じた対策を検討するため、有識者による委員会を開催します。委員会は年度内に計3回開催を予定しております。
4. 委員名簿 : 別紙参照
5. 日 時 : 平成23年11月7日(月) 10:00～12:00
6. 場 所 : TKP名古屋駅前カンファレンスセンター ホール5A
住所 名古屋市中村区名駅2-41-5 CK名駅前ビル
7. 議 題 : ①防波堤の耐津波安定性の検証に用いる津波外力について
②防波堤の耐津波安定性を検証する手法について
8. 解 禁 : 指定無し
※) 写真撮影につきましては開会挨拶までとし、傍聴は不可とさせていただきます。なお、議事概要につきましては、委員会終了後12時頃よりカンファレンスルーム5Aにて説明を行います。
9. 配 布 先 : 中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、静岡県政記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス
10. 問 合 先 : 中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所
所長 内田、技術開発課長 本多 052-612-9984

防波堤耐津波性能評価委員会 委員名簿

- 水谷 法美 名古屋大学大学院 工学研究科 教授
- 春日井康夫 九州大学大学院 工学研究院 教授
- 一井 康二 広島大学大学院 工学研究科 准教授
- 富田 孝史 独立行政法人港湾空港技術研究所
アジア太平洋防災研究センター 上席研究官
- 下迫健一郎 独立行政法人港湾空港技術研究所
海洋研究領域長
- 野津 厚 独立行政法人港湾空港技術研究所
地震動研究チームリーダー
- 長尾 毅 国土技術政策総合研究所
港湾施設研究室長

(順不同・敬称略)

